

教授会議事録

日時：平成28年4月12日（火）14時00分から16時10分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、人事異動者から挨拶があった。

議長から、人事異動について報告があった。

議長から、所長再任に伴う挨拶があった。

前回議事録の確認

平成28年3月7日（月）開催の定例教授会議事録及びホームページ公開用議事録について承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議

3月15日開催の部局長連絡会議・教育研究評議会合同会議について、資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①平成28年度年度計画（案）
- ②東北大学グローバルイニシアティブ構想推進本部
- ③災害復興新生研究機構の機能強化
- ④独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）との組織的連携
- ⑤寄附講座の設置
- ⑥共同研究部門の設置
- ⑦組織変更申請
- ⑧規程の制定
- ⑨第三期中期目標期間における職員人件費の対応
- ⑩平成28年度部局評価
- ⑪第2期中期目標期間の教育研究評価に係る実績報告
- ⑫障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律等の施行に伴う本学の対応
- ⑬本部災害対策マニュアルの全面改訂（本部BCPの策定）
- ⑭国際共同大学院プログラム構想申請書（日本学）
- ⑮環境・地球科学国際共同大学院ワーキング・グループ構想報告書
- ⑯全学的教育・厚生施設整備経費（実施報告）
- ⑰東北大学オープンオンライン教育開発推進センターの設置

- ⑱平成28年度新入生特別セミナー
 - ⑲平成28年度一般入試実施状況（報告）
 - ⑳東京における就職活動の支援策の延長
 - ㉑スピントロニクス学術連携研究教育センター（仮称）の設置
 - ㉒東北次世代移動体システム技術実証コンソーシアム（仮称）の設立
 - ㉓「基金強化のための検討プロジェクト・チーム」報告書
 - ㉔平成28年度東北大学懇話会「萩の夕べ」開催
 - ㉕情報基盤整備計画の実施状況（平成27年度実施・平成28年度計画）
 - ㉖情報セキュリティ対策の推進体制強化
 - ㉗国立大学法人東北大学評価分析室設置要項の改正
 - ㉘論文剽窃チェックツールiThenticate 利用に係るリーフレットの配付
 - ㉙青葉山連絡バス等の利用状況（報告）
 - ㉚平成28年度各種会議開催予定（案）
- (2) 研究推進本部運営委員会
- 議長から、研究推進本部運営委員会について説明があった。研究費の公募について、本部から提案があったとの報告があり、全学の方針を確認した。
- (3) スピントロニクス連携推進室運営委員会・スピントロニクス学術連携研究教育センター運営委員会
- スピントロニクス連携推進室運営委員会・スピントロニクス学術連携研究教育センター運営委員会について、資料に基づき説明があった。スピントロニクス学術連携研究教育センターについて説明があり、センター長が選出されたとの報告があった。その他運営体制等について説明があり、兼務教員の発令手続き中であること、また、キックオフシンポジウムを開催する予定であるとの報告があった。
- 議長から、事務については通研事務部が所掌することとなるとの報告があった。
- (4) 安全保障輸出管理委員会
- 安全保障輸出管理委員会について、資料に基づき説明があった。安全保障輸出管理の概略について説明があった。
- 全学講習会が開催されるとの報告があり、未受講の方は参加願いたいとの報告があった。
- 安全保障輸出管理規程に基づく調査について協力依頼があった。
- (5) 国際高等研究教育院運営専門委員会
- 国際高等研究教育院運営専門委員会について、資料に基づき説明があった。今年度より名称が「学際高等研究教育院」となることについて説明があった。
- (6) リーディングプログラム部門教務委員会
- リーディングプログラム部門教務委員会について、説明があった。2つのプログラムの今年度の選抜学生を認定したとの報告があった。また、グローバル安全学トップ

リーダー育成プログラムの中間評価が実施されたとの報告があり、A評価であったとの報告があった。

2. 運営会議等報告

(1) 人事委員会

人事委員会について、委員長が選出されたとの報告があった。卓越研究員制度について説明があった。外国人客員教員について現在追加募集を検討しているとの説明があった。

(2) 安全衛生委員会及び安全管理室

安全衛生委員会について、健康診断について受診率が100%であったとの報告があった。地震発生時にクレーン車等で作業中に被災した場合、避難において特殊な状況となるので、それらも配慮して防災訓練を行う予定であるとの報告があった。

(3) 建物環境委員会

建物環境委員会について、資料に基づき共通研究スペースの貸与について説明があった。また、NICTへの施設の貸与について説明があった。

(4) 学部教務委員会

学部教務委員会について資料に基づき説明があった。

(5) 通研学務委員会

通研学務委員会について資料に基づき説明があった。

(6) 産学官連携推進室

資料に基づき産学官連携推進室の昨年度の活動報告及び今年度の活動予定について、説明があった。

(7) 広報室

広報室の活動について説明があった。通研ホームページの研究室の紹介動画について、対応していない研究室は連絡願いたいとの報告があった。また、1階のデジタルサイネージが現在稼働中なので、使用いただきたいとの説明があった。

3. 平成27年度共通施設等決算報告について

以下の施設責任者等から、平成26年度決算報告について、配布資料に基づき報告があった。

(1) ナノ・スピンの実験施設

(2) IT-21センター

(3) やわらかい情報システムセンター

(4) 研究基盤技術センター

(5) 図書室

4. 平成28年度通研共同プロジェクト研究の採択について

平成28年度通研共同プロジェクト研究の採択について、資料に基づき説明があった。申請された93件すべてを採択することとしたとの説明があった。また、昨年と比較して申請件数が減っていることから、再募集について検討しているとの説明があった。

5. 平成28年度共同利用・共同研究拠点実施計画について

平成28年度共同利用・共同研究拠点実施計画について、資料に基づき説明があった。

6. 頭脳循環プログラムについて

頭脳循環プログラムについて、若手の海外派遣は通研としても重要であるので、他のプログラムに対しても募集することを考えるとの説明があった。

7. 学際重点研究拠点の認定について

学際重点研究拠点の認定について資料に基づき説明があり、認定されたとの報告があった。

8. 電気通信研究機構について

電気通信研究機構について、資料に基づき説明があった。昨年度の事業費及び今年度の事業費予定について説明があった。災害復興新生研究機構の規程化について説明があった。

9. その他

(1) 公正な研究活動推進室及び研究倫理教育の実施について

公正な研究活動推進室及び研究倫理教育の実施について、資料に基づき説明があった。研究倫理教育の受講について、該当者は必ず受講してもらいたいとの依頼があった。

(2) 職員及び学生の受賞について

議長から、資料に基づき、職員及び学生の受賞について説明があった。

(3) プレスリリースについて

資料に基づき、プレスリリースについて説明があった。今年度のリリース件数について、増やすための方策を考えるので、研究室においても協力願いたいとの報告があった。

(4) 受託研究の受入について

議長から、資料に基づき、受託研究の受入について説明があった。

(5) 受託研究員の受入について

議長から、資料に基づき、受託研究員の受入について説明があった。

(6) 民間等との共同研究の受入について

議長から、資料に基づき、民間等との共同研究の受入について説明があった。

(7) 研究所等研究生の受入、期間変更及び退学について

議長から、資料に基づき、研究所等研究生の受入、期間変更及び退学について説明があった。

(8) 奨学寄附金及び受託研究の受入について

(平成27年度第4四半期及び平成27年度分報告)

事務長から、資料に基づき、奨学寄附金及び受託研究の受入について説明があった。

(9) 平成27年度電気通信研究所研究教育助成金経理報告

事務長から、資料に基づき、平成27年度電気通信研究所研究教育助成金の経理報告があった。

(10) 第2期期中期目標中期計画の教育研究評価について

第2期期中期目標中期計画の教育研究評価について、現状と今後のスケジュールについて説明があった。また、今後の論文等の調査について協力依頼があった。

(11) 第3期期中期目標・中期計画について

第3期期中期目標・中期計画について、提出の段階となっているとの説明があり、併せて謝辞があった。

(12) 過半数代表者の報告

事務長から、過半数代表者が選出されたとの報告があった。

II. 協議事項

1. 教員の任用について

教員の任用について資料に基づき説明があり、承認した。経費の都合上、当初の予定と任期が異なっていることについて説明があり、今回のように任用を遡ること、任期を半年とすること等については、前例とはしないことについて、了承された。

2. 教員の再任について（評価委員会報告）

教員の再任について説明があった。詳細について説明があり、審議の結果資料のとおり承認した。再任期間は3年であるとの説明があった。

また、教員の再任について説明があった。詳細について説明があり、審議の結果資料のとおり承認した。再任期間は3年であるとの説明があった。

3. 教員の兼務について

議長から、教員の兼務について説明があり、審議の結果、これを承認した。

4. 平成28年度外国人研究員（客員部門）の任用について

平成28年度外国人研究員（客員部門）の任用について、資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

5. 平成28年度委員会等委員について

平成28年度委員会等委員について、資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

III. その他

1. その他

(1) 通研要覧について

通研要覧について、本日が原稿の締切であるとの連絡があり、提出していない研究室については、速やかに提出いただきたいとの依頼があった。

(2) 研究活動報告について

研究活動報告について、今年度も作成するとの連絡があり、併せて協力依頼があった。原稿締切は5月9日であり、発刊は8月上旬の予定であるとの説明があった。

(3) 仙台フォーラム2016について

仙台フォーラム2016について、11月30日に国際ホテルにおいて開催するとの報告があり、併せて協力依頼があった。

(4) RIEC Award について

RIEC Award について、資料に基づき説明があり、併せて申請依頼があった。

(5) オープンキャンパスについて

オープンキャンパスについて、通研からは12の研究室の参加を予定しているとの説明があり、併せて参加依頼があった。

(6) 通研公開について

通研公開について、10月8～9日に開催される予定であるとの説明があり、併せて協力依頼があった。

(7) 海外から出願する外国人留学生のウェブを利用した検定料納付について

事務長から、海外から出願する外国人留学生のウェブを利用した検定料納付について説明があった。今後は代行納付が可能となったとの説明があった。

(8) 談話交流会検討WG 報告

談話交流会検討WG 報告として、RIEC Cafe の状況について説明があり、今年度

についても引き続き開催するとの報告があった。昨年度の会計報告は、次回の本会議で行う予定であるとの報告があった。また、今年度の予算については、財団からの寄附等で賄う予定であるとの説明があった。

(9) 次回の開催について

平成28年5月10日(火) 14時から開催することとした。 以 上